

始まる。新しい大阪・関西!

アクション
大阪 関西

2011

政策ダイジェスト

民主党 大阪府総支部連合会



「生活に幸せと夢を感じられるまち大阪」

「にぎわいと活気のあるまち大阪」

「こどもたちを皆で育む大阪」

これらは私たちに共通の願いです。今、新しい大阪に向かう「道」を明確にすることが必要です。そして2011年春、皆さんがその「道」を選択できるチャンスがやってきます。

民主党大阪府連は、私たちの考え方を2011年統一地方自治体選挙政策集『始まる。新しい大阪・関西!』にまとめました。そしてその中身を4つの章「つくる」「つなぐ」「こわす」「ひろげる」に凝縮したものがこのダイジェスト版です。私たちは、この4つの言葉に大阪の未来を託しました。

私たちと歩み出しましょう。

…………… 新しい大阪・関西に向かって! ……

民主党大阪府総支部連合会
代表 樽床伸二

scene 1

創

つくる

身近な行政サービス都市連合

scene 2

絆

つなぐ

お互いさまのまちづくり

scene 3

壊

こわす

地域主権！担い手は基礎自治体。
「大阪都」ではありません。

scene 4

広

ひろげる

アジアで成長する大阪



創 scene1 つくる

身近な行政サービス都市連合

■府民の行政ニーズに応える、“べんり大阪”！

- (1) 公共住宅（府営住宅・市営住宅・UR住宅）の申込窓口を一本化し、ワンストップサービスを実現します。
- (2) 府内の各駅や郵便局などに自動交付機や行政サービスを受けられる窓口をつくり、わざわざ市役所に行かなくても通勤の途中などで各種証明書を取得できるようにします。
- (3) より身近であたたかい行政サービスを進めるため、受け取るだけの行政サービスから、府民が自ら行政サービスに参加できる「新しい公共」を進めます。

「新しい公共」・・・これまで「官」が支えてきた教育、子育て、医療、福祉などの公共サービスに、地域のNPO法人や企業、府民が積極的に参加できるようにし、府民・事業者・行政の協働によって新たな人や地域の絆を作り出します。

■24時間「救急安心センター」で、“あんしん大阪”！

大阪市平松市長が始め、16市から府内全域に広がった24時間対応の「救急安心センターおおさか」事業を、今後も府全域で継続し、府民の命の安全・安心と、救急車の適正利用を推進します。

■二重行政解消。「府市共同事務センター」設置

「府市共同事務センター」を設置し、介護・ゴミ処理・消防など、大阪府・大阪市・市町村が共同して得意分野で力を発揮しあいます。

Time s/c	Scene1 24時間「救急安心センター」で、“あんしん大阪”
00:01	ひろみ: 「たいへんやったんやね。もう大丈夫?」
00:05	よしこ: 「仕事で深夜に帰宅したら急に体調が悪くなったの。救急車を呼ぼうかどうか迷ったけど、ひろみちゃんから教えてもらった【#7119】に電話したら、親切にいろいろアドバイスしてもらったので助かったわ。」
00:13	ひろみ: 「私も急に具合が悪くなったりすると救急車を呼ぼうかどうかすごく迷うの。特に、最近、何でもかんでも救急車を呼んで、重症患者の搬送や病院の手配にすごく時間がかかり、たらい回しになってしまっていて、問題になってるから。」
00:25	よしこ: 「そうね。【#7119】救急安心センターのおかげで万一の時でもスムーズに対応できるようになったのよね。」
00:28	ひろみ: 「救急車の緊急出動の件数がすごく多い大阪市が独自にスタートさせて、今では府内全域をカバーしている新しいサービスなんだって。」
00:33	よしこ: 「大阪市の平松さん、やってくれるね。うれしいわ。これも住民目線の公共サービスだわ。」



絆

scene2

つなぐ

お互いさまのまちづくり

■ひとりにさせない、おおさか!

(1) 福祉はまちの真ん中で

小規模多機能ハウス(宅老所や共生ハウス)や「街かどデイハウス」など、高齢者・障がい者・子どもなどが共に過ごせる場を小学校区毎につくります。また、一人暮らしの高齢者や一人親家庭の親や子ども、若者やニート・ひきこもりの青年などを孤立させない絆づくりを進めます。

(2) 地域コミュニティの再生

地域社会の中心となる学校づくりを進め、地域の防災・防犯、緑化など、地域の多様な人材を活用しコミュニティを活性化させます。

(3) 歩いて暮らせるまちづくり

老朽化した公共住宅の建て替えに伴い、多様なひとたちが集まり、安心して住み続けられる居住空間を実現します。

■働く福祉に! ~お金より、仕事の福祉に~

(1) 生活保護や社会支援を必要とする人々の自立就労の場づくりに努めます。

(2) 社会貢献などを重視した総合評価入札を、府市町村及び国関連施設にも広めます。

■子どもは社会で育てる!

(1) 子ども手当を増額し、子育てにかけられる予算を支援します。また、親の同意により保育料や学校給食費にも活用できるようにします。

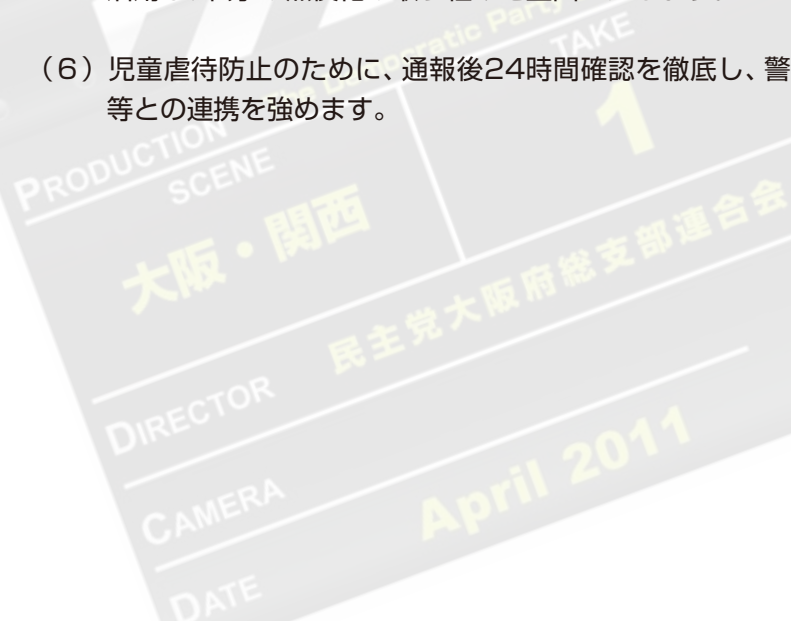
(2) 全ての公立中学校に学校給食を導入します。

(3) 公立小中学校にクーラーの整備を図ります。

(4) 待機児童ゼロに向けた取り組みを進めます。

(5) 高校教育無償化について、政府の私学授業料支援金制度を活用し、私学の無償化の取り組みを全国一にします。

(6) 児童虐待防止のために、通報後24時間確認を徹底し、警察等との連携を強めます。



壊

scenes 3

こわす

地域主権！担い手は基礎自治体。 「大阪都」ではありません。

■「ひもつき補助金」を廃止し「一括交付金」へ

- (1) 地域のことは地域で決められる、本当の地域主権のために、国が使い道を決める「ひもつき補助金」を廃止し、「一括交付金」に改めます。
- (2) 住民に身近な行政は、できるかぎり基礎自治体（市町村）や身近なサービス連合に委ねます。大阪府の役割は縮小します。

■国の出先機関を廃止し、関西広域連合を育てる

関西全域の発展をリードする機関として、関西広域連合を育てます。

関西広域連合がこれからすべきこと…

近畿の水がめ、琵琶湖の環境を保全する琵琶湖保全計画を策定し、淀川や大和川の治水や水循環システムを確立。

阪神高速道路、近畿自動車道、阪和道など関西圏の高速道路の自主運営化により、高速料金を引き下げます。

「主役は市民、担い手は市町村」

私たちの生活に直接関わる道路、介護、生活保護などの行政サービス（セーフティネット）は、私たちに、より身近であるべきです。不必要な権限の集中は住民自治にマイナスです。

私たちのめざす住民自治とは、自ら暮らす地域のあり方は自ら考え、自ら決定し、自ら参加し運営する、新しい民主主義のシステムです。

“市民が主役”をしっかりと実現するために、身近な市町村に権限・財源を移行していきます。



PRODUCTION THE
SCENE
大阪・関西
DIRECTOR 民主党大阪府総支部連合会
CAMERA
DATE April 2011

広 scene4 ひろげる

アジアで成長する大阪

■関空は世界遺産の玄関口

(1) 関西には、日本14ヶ所の世界遺産のうち、5ヶ所があり、また、日本の重要文化財の約50%、国宝の約60%が集中しています。関西の誇る文化遺産を活かし、ALL関西で観光産業を推進します。

<関西の世界遺産> (5ヶ所)

- ・法隆寺地域の仏教建造物(奈良県) - (1993年12月登録)
- ・姫路城(兵庫県) - (1993年12月登録)
- ・古都京都の文化財(京都府) - (1994年12月登録)
- ・古都奈良の文化財(奈良県) - (1998年12月登録)
- ・紀伊山地の霊場と参詣道(和歌山県) - (2004年7月登録)

(2) 大阪が誇る食文化、ポップカルチャー、クールジャパンを世界へ発信し、観光客を現在の160万人から10ヵ年計画で650万人に増やします。

■アジアのまちづくりに貢献する大阪の技術

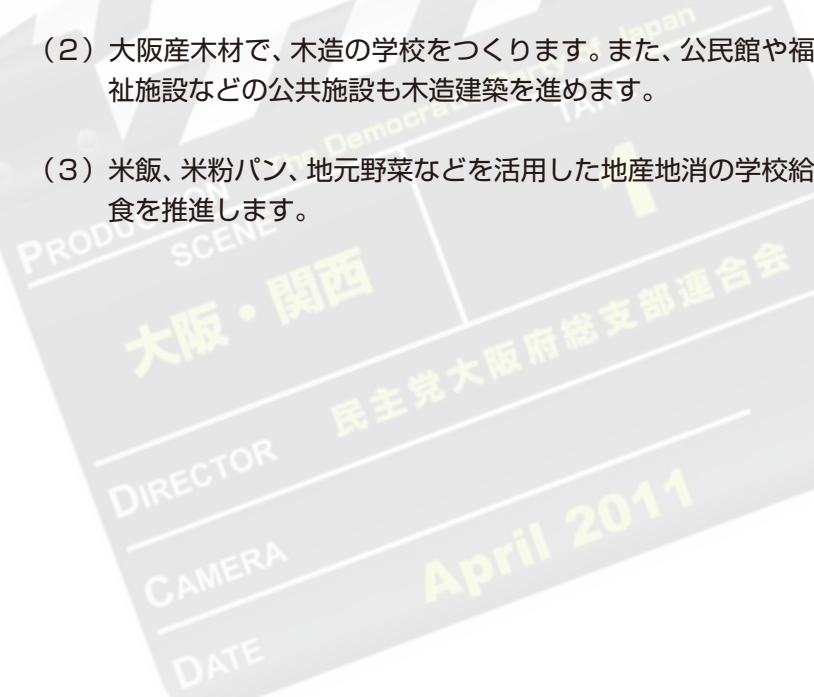
関西に集中するソーラー電池、リチウムイオン電池産業を発展させるとともに、大阪の医薬品、医療機器、介護関連事業、環境技術や上下水道技術などで、急成長するアジアの都市問題や公害問題に大きく貢献します。さらに、これらを通じ雇用の拡大を図ります。

■関空から世界へ！

関空を観光と貨物のハブ空港、大阪空港をビジネス空港として機能させ、互いの利点を生かし関西を発展させます。とりわけ関空は格安航空会社(LCC)を誘致し増便を進めます。

■大阪の農林水産業を成長産業に！

- (1) 農林水産物の生産(1次)・加工(2次)・販売(3次)を組み合わせた事業の多角化・高度化(6次産業化)を進めます。
- (2) 大阪産木材で、木造の学校をつくります。また、公民館や福祉施設などの公共施設も木造建築を進めます。
- (3) 米飯、米粉パン、地元野菜などを活用した地産地消の学校給食を推進します。



民主党大阪府連の2011年統一地方自治体選挙政策集
「始まる。新しい大阪・関西!」は以下のURLよりダウンロードできます。

<http://www.minsyu.jp/>



The Democratic Party of Japan

民主党 大阪府総支部連合会

大阪府中央区本町1-2-8 TSKビル6F Tel 06-6943-8085 Fax 06-6943-8240

